



## 簡易インストールマニュアル

最終更新 2024/04/23

### はじめに

本マニュアルは、Eye “247” -WorkSmart-プログラム（以下、「本製品」と記載します）のパソコンへのインストール方法について案内しております。下記に示す注意事項をご理解いただいたうえで、インストール作業を実施してください。

詳細設定については、「Eye” 247” -WorkSmart-ユーザーマニュアル」または「マネージャー 操作マニュアル」をご参照ください。

### 動作環境

	Windows	Mac
OS	Windows 11 / 10	Sonoma / Ventura / Monterey / Big sur / Catalina / Mojave / High Sierra / Sierra
メモリ	4GB 以上	4GB 以上
ハードディスク	500MB 以上の空き容量	500MB 以上の空き容量
その他	VC++ランタイム : VC++ 2015 .NET Framework : .NET Framework 4.0(Full) 以降 .NET Framework 4.5(Full) 以降	—
Web ブラウザ	Google Chrome、Microsoft Edge	Safari

#### ※NET Framework について

日報・週報・月報・印刷上限通知メールで、メールサーバーがセキュリティ必須且つ TLS1.0 を許可していない場合は、TLS1.1 / 1.2 の対応のため .NET Framework 4.5 が必要です。

また、.NET Framework のバージョンによって、メール送信時に使用されるセキュリティ設定は以下の通りとなります。

.NET Framework 4.5 以降がインストールされている場合 : TLS1.0 / 1.1 / 1.2 対応

.NET Framework 4.5 より前のものがインストールされている場合 : TLS1.0 のみ対応

※WindowsOS では必要な VC++ランタイムと .Net Framework がインストールされていない場合、本製品のインストール時にインターネット経由で自動インストールされます。インターネットに接続されていない端末に本製品をインストールする場合、VC++ランタイムと .NET Framework を事前にインストールしてください。

Microsoft .NET Framework 4.0 ダウンロード URL :

[https://eyedl.ahkun.jp/resource/eye247/dotNetFx40\\_Full\\_x86\\_x64.zip](https://eyedl.ahkun.jp/resource/eye247/dotNetFx40_Full_x86_x64.zip)

Microsoft .NET Framework 4.5 ダウンロード URL :

[https://eyedl.ahkun.jp/resource/eye247/dotNetFx45\\_Full\\_setup.zip](https://eyedl.ahkun.jp/resource/eye247/dotNetFx45_Full_setup.zip)

- ・ これまでエージェント Ver. 2.8.0.0 より前のバージョンを使用していた。
- ・ .NET Framework 4.0(Full) のみインストールしている。
- ・ メールサーバーのセキュリティ要件が TLS 1.1, 1.2 である。

上記を満たす環境で、エージェント Ver. 2.8.0.0 以降にバージョンアップした場合は、新たに .NET Framework 4.5(Full) もインストールする必要が発生するためご注意ください。

※Windows64bit 版 OS では、32bit 版と 64bit 版の両方の VC++ランタイムが必要になります。

## ■Windows PC へのインストール手順

1. クライアント PC でブラウザを開いて、本製品のダウンロードページにアクセスします。

<https://eye247.jp/akad/download>

2. 本製品のダウンロードページが表示されますので、お客様のアカウント ID を入力し、「**継続**」をクリックします。



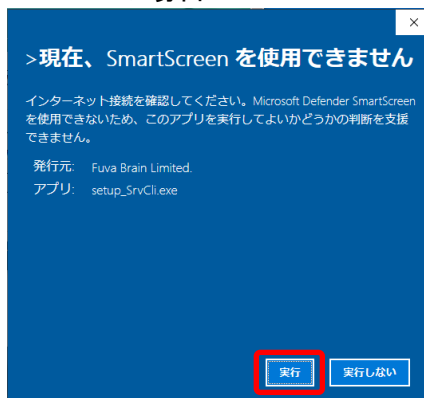
3. ダウンロードページが表示されましたら、Windows OS 対応版の「**ダウンロード**」をクリックしてダウンロード後、実行します。



注) Windows SmartScreen が使用できない環境ではアプリ実行前の確認画面が表示されることがあります

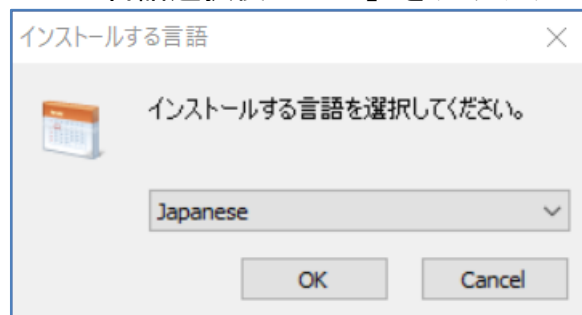
「<https://eye247.jp/akad/download>」からダウンロードしている場合は「**実行**」ボタンをクリックしインストールを続行してください。

<Win10 の場合>

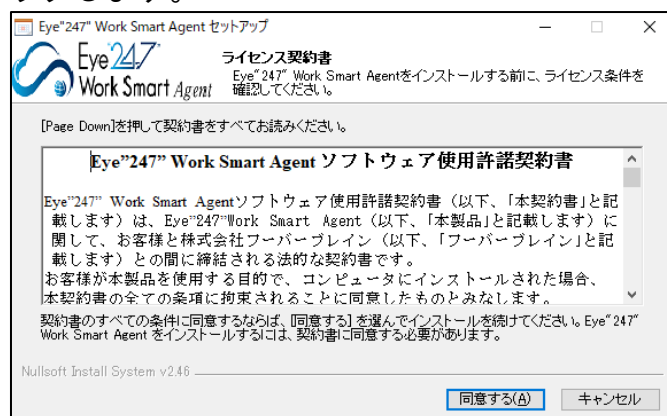


4. 本製品のセットアッププログラム

「**setup\_SrvCli.exe**」を実行するとインストール言語を選択する画面が表示されます。インストール言語選択後に「**OK**」をクリックします。



5. ソフトウェア使用許諾契約書が表示されます。内容を確認のうえ「**同意する(A)**」をクリックします。



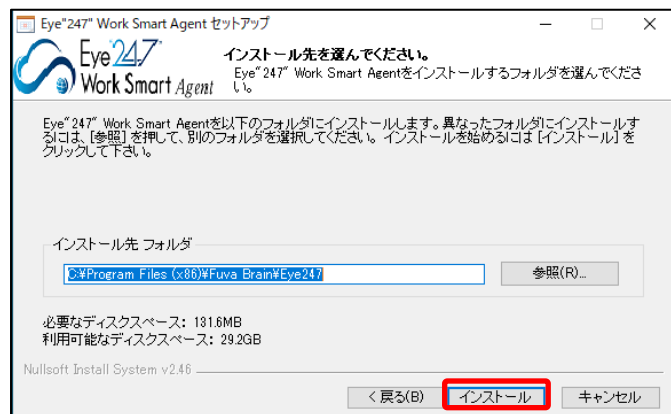
## Eye “247” 簡易インストールマニュアル

6. 本製品をインストールするフォルダを指定します。32bit 版 OS の場合、デフォルトのインストール先は

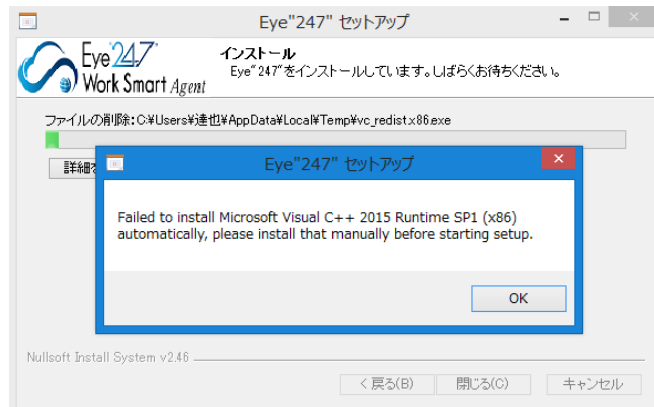
“C:\Program Files\Fuva Brain\Eye247”です。64bit 版 OS の場合は、

“C:\Program Files (x86)\Fuva Brain\Eye247”となります。

デフォルト通りにインストールする場合は、「次へ(N)」をクリックします。フォルダを変更するにはフォルダパスを入力するか、「参照(R)」をクリックしてインストール先フォルダを指定してください。



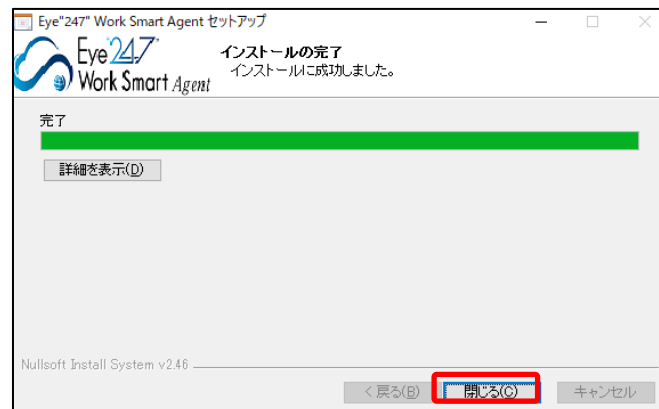
※本製品では Microsoft (R) 社の .NetFramework4.0 が必要なため、本製品インストールの際に自動的にインストールされますが、ネットワークの状態が不安定な場合は .NetFramework4.0 のインストールが正常に行えない場合があります。その場合は、手動で .NetFramework4.0 をインストールしてください。



※本製品は Microsoft Visual C++ 2015 Runtime が必要になります。

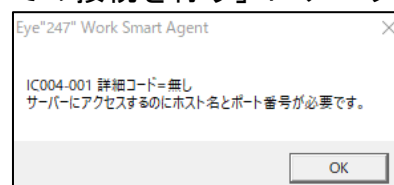
上記のようなエラーが発生した場合は、最新の Windows Update が行われていない可能性があります。Windows Update を行い再度 Eye” 247” -WorkSmart- のインストールを実施してください。

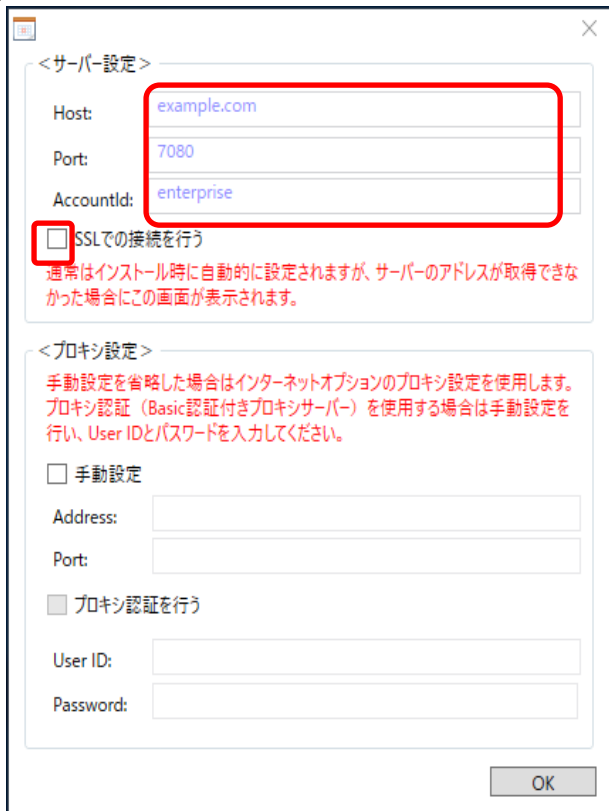
7. 本製品がインストールされます。インストール完了後、「閉じる(C)」をクリックしてセットアッププログラムを終了します。



## 8. サーバー設定

セットアッププログラム終了後、Eye “247” Work SmartAgent から以下のダイアログが表示されます。「OK」をクリックし、サーバー設定を行います。サーバー設定画面が表示されたら「Host」「Port」「AccountId」を入力し、「SSLでの接続を行う」にチェックを入れます。





### <サーバー設定>

Host ⇒ eye247.jp

Port ⇒ 443

AccountId ⇒ お客様のアカウント ID を入力  
SSL での接続を行う：☑

### <プロキシ設定>

プロキシサーバー経由でインターネットへ接続する環境の場合は、以下例外を除いて当該プロキシ設定を行う必要があります。

**例外：** 認証なしのプロキシサーバーを利用している環境で、インターネットオプション(PC)にプロキシ接続設定がある場合は当該プロキシ設定を行う必要がありません。

プロキシ設定を行う必要がある場合

- ① 基本認証が有るプロキシサーバーの場合  
インターネットオプション(PC)プロキシ設定有無に関わらず設定が必要です。
- ② 基本認証が無いプロキシサーバーの場合  
インターネットオプション(PC)にプロキシ設定無しの場合は、設定が必要です。

## ■Mac PC へのインストール手順

1. クライアント PC で Safari を開いて、本製品のダウンロードページにアクセスします。

<https://eye247.jp/akad/download>

2. 本製品のダウンロードページが表示されますので、お客様のアカウント ID を入力し、「継続」をクリックします。



3. ダウンロードページが表示されましたら、Mac OS 対応版の「ダウンロード」をクリックします。

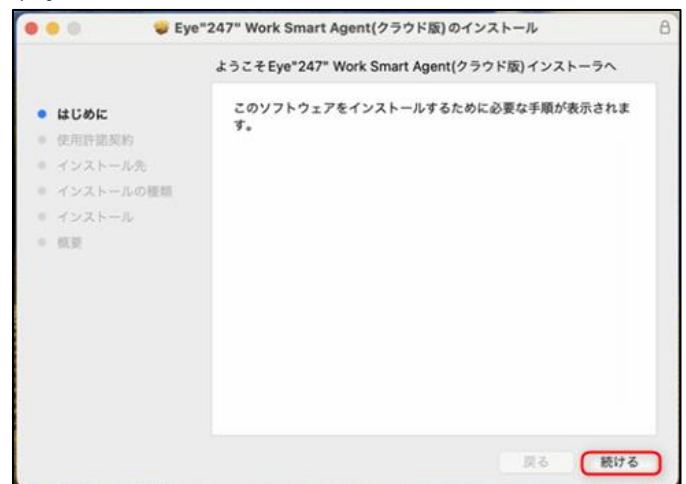


※macOS Catalina (10.15 以上) をお使いの場合、「ダウンロード」をクリックすると許可を求める下記ダイアログが表示されます。「許可」をクリックしてください。



4. 本製品のセットアッププログラム

「setup\_mac.pkg」を実行すると、ようこそ画面が表示されます。「続ける」をクリックします。



5. 使用許諾契約の選択画面では、「続ける」をクリックします。



6. 使用許諾契約に関するポップアップ表示は、「同意する」をクリックします。



7. インストールの種類画面では、インストール先の変更がなければ「インストール」をクリックします。

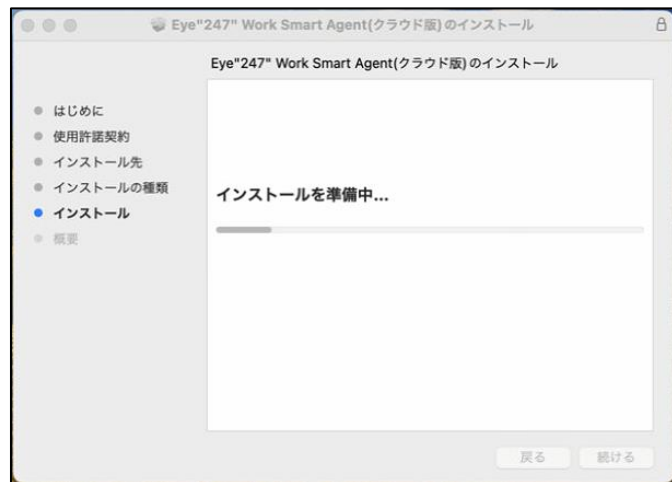


インストール先を変更する場合は「インストール先を変更...」をクリックします。

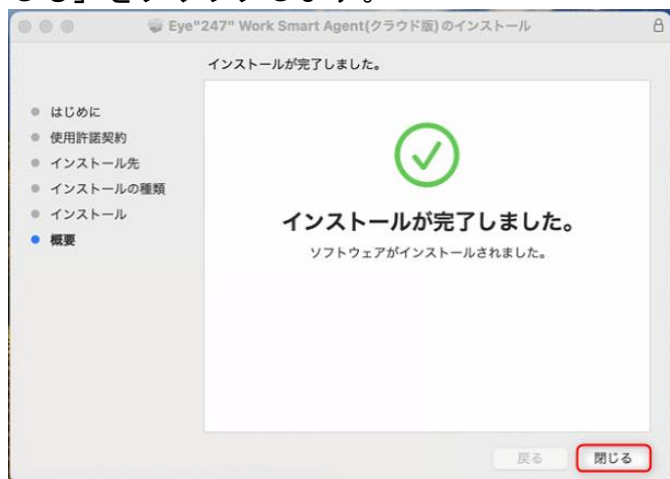
※インストール先を変更される場合  
インストール先の選択画面で指定先を選択し  
ます。緑の矢印が指定対象となります。  
選択後、「続ける」をクリックします。



8. インストール画面で、許可を求められる場合はパスワードを入力して「ソフトウェアをインストール」をクリックします。



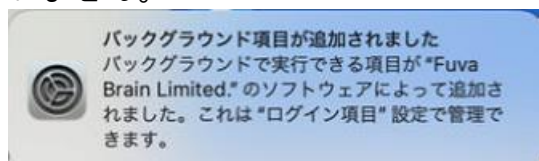
9. インストール完了画面が表示されたら「閉じる」をクリックします。



10. 「インストーラをゴミ箱に入れますか？」の画面が出た場合、「残す」または「ゴミ箱に入れる」のいずれかを選択してインストールを完了します。



※「バックグラウンド項目が追加されました」の通知が出た場合の設定操作は特に必要ございません。



※「サーバー設定」表示は後半に手順がございます。

11. セキュリティとプライバシー設定  
macOS では下記システム環境設定において、警告が表示され許可設定を求められます。各システム環境設定を変更してください。

- ・ アクセシビリティ
- ・ フルディスクアクセス
- ・ オートメーション
- ・ 位置情報サービス (利用する場合のみ)

※以下の図に示す警告～警告4の採番はOSの検知の順番によりますので、画像内容の限りではありません。

### ■アクセシビリティ

macOS Sierra(10.12)以上では、アクセシビリティ許可設定を求める画面が表示されます。



「システム環境設定を開く」→「プライバシーとセキュリティ」の①「アクセシビリティ」をクリックし、表示されている②「FbMon.Mac」を有効に切り替えます。

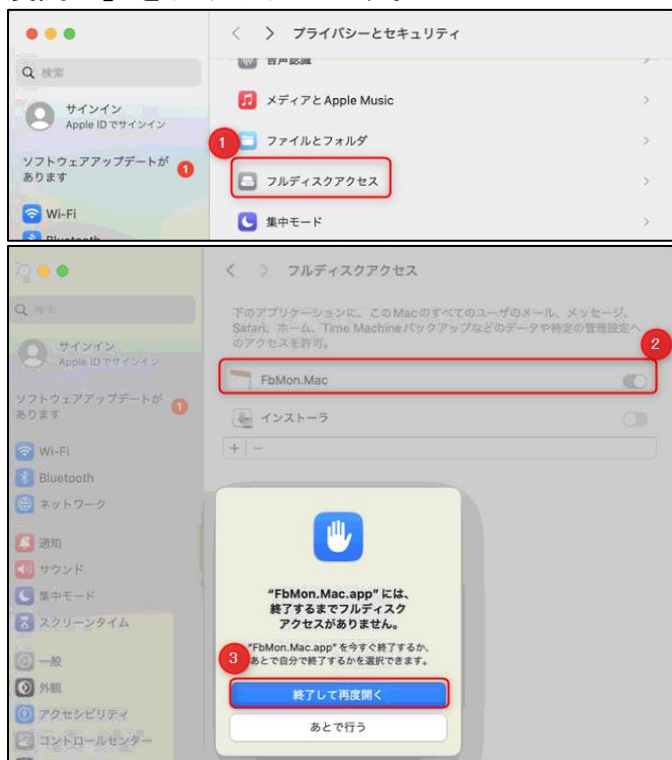


## ■フルディスクアクセス

macOS Mojave(10.14)以上の環境では「フルディスクアクセス」の権限設定を求めるダイアログが表示されます。

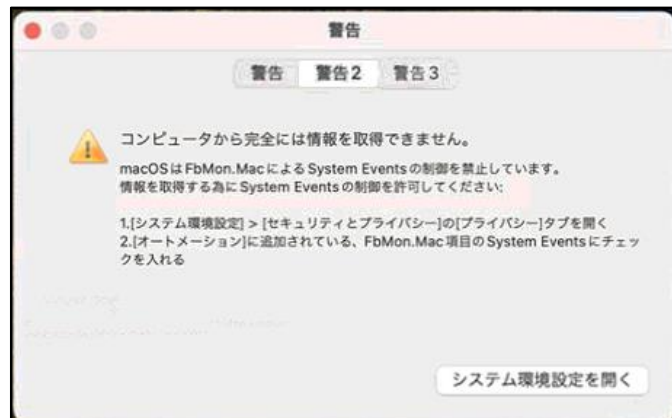


「システム環境設定を開く」→「プライバシーとセキュリティ」の①「フルディスクアクセス」をクリックし、②「FbMon.Mac」を有効に切り替えます。③ポップアップ表示では「終了して再度開く」をクリックします。



## ■オートメーション

macOS Catalina(10.15)以上の環境では「オートメーション」許可設定を求めるダイアログが表示されます。

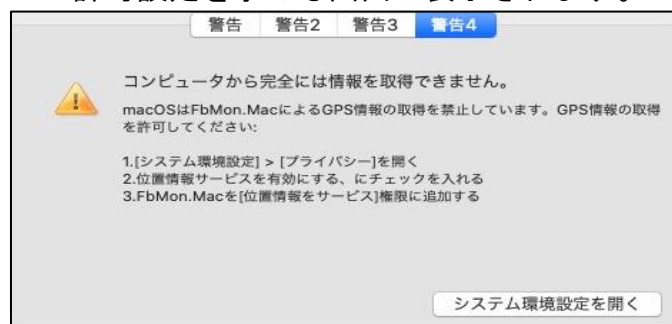


「システム環境設定を開く」→「プライバシーとセキュリティ」の①「オートメーション」をクリックし、②「FbMon.Mac」左の矢印をクリックして展開します。③「System Events」を有効に切り替えます。



## ■位置情報サービス

macOS Sierra(10.12)以上では、位置情報サービス許可設定を求める画面が表示されます。



※本機能を利用する場合は、予めEye “247” Work Smart Manager のポリシー設定で位置情報サービス「クライアント GPS 情報送信」を有効にする必要があります。



Eye “247” 簡易インストールマニュアル

※設定を行う際は、事前にサーバー設定を行い、「クライアント GPS 情報送信」を有効にしたポリシーを受信する必要があります。

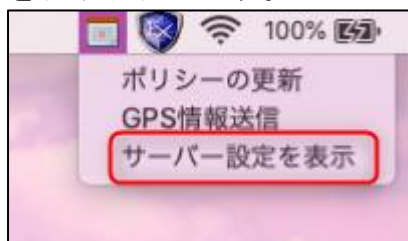
「システム環境設定を開く」→「プライバシーとセキュリティ」の①「位置情報サービス」をクリックし、表示されている②「FbMon. Mac」を有効に切り替えます。



## 12. サーバー設定

インストールと「プライバシーとセキュリティ」の設定が終わりましたら、サーバー設定を行い Eye “247” Work Smart Manager との通信を開始します。

メニューバーの「Eye “247” Work Smart Agent」アイコンをクリックし、「サーバー設定を表示」をクリックします。



Host ⇒ eye247.jp

Port ⇒ 443

AccountId ⇒ お客様のアカウント ID を入力  
SSL での接続を行う ⇒



必要情報を入力して「OK」をクリックします。